

未来をひらく 思いをつたえる

# Hirakû

23

表紙：クラフト“うさぎのお月見”

大きな満月をうさぎの親子が眺めていると、たくさんの小さなお月様が現れました。

その中には次々にお友達の顔が映し出されてきます。

みんなとても楽しそうな笑顔浮かべているよ。

また明日もみんな楽しくすごそうね。

## アイデアを お待ちしております！

「Hiraku」では、英語・幼児教育の最新ニュースやトピックなど皆さまに役立つ情報をお届けいたします。

- ・最近気になっていること
- ・取り上げてほしい話題
- ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望を  
お待ちしております！

「Hiraku」編集部

TEL : 06-6135-0150

Mail : hiraku@kinderkids.ed.jp

Hirakû

2022年9月発行 Vol.22

次回 11月末  
発行予定

株式会社キンダーキッズ

TEL : 06-6135-0150

〒530-0033 大阪市北区池田町 3-1

ぶらら天満ビル 2F

www.kinderkids.com

- ★東大阪校ラグビー交流会
- ★海外一時転園制度を再開！
- ★英検合格者 File 008
- ★復活! Grad Club夏のイベント



日本の心と、英語の力。Kinder Kids inc.



# ラグビー交流会

at Higashiosaka School

社会人ラグビーチーム・横河武蔵野アトラスターズ所属選手2名がキンダーキッズ東大阪校に来園され、子どもたちにラグビーを教えてくださいました。不慣れな楕円形のボールと格闘して子どもたちは大盛り上がり！中学・高校時代をニュージーランドで過ごした渡邊選手、ニュージーランドから日本の大学、社会人ラグビーチームへ進んだマックスウェル選手と、子どもたちは英語で交流！国境と言葉の壁を越えて活躍してこれた2選手にお話を伺いました。



渡邊 夏燦 選手  
(わたなべ かざん)

中学から単身でラグビー留学のためニュージーランドに渡り、これまでに多くのニュージーランド代表を輩出してきた名門校、「クライストチャーチボーイズハイスクール」で司令塔を務める。

《出身大学》  
同志社大学  
《ポジション》  
スタンドオフ/フルバック

### ▶ 子どもの頃はどんなお子さんでしたか？夢や目標をお持ちでしたか？

両親の影響でラグビーを始め漠然とラグビー選手になりたいと思っていました。またラグビーだけでなく、様々なスポーツを並行して行っていました。

### ▶ なぜ、ニュージーランドの中学、高校を選ばれたのですか？

神奈川県ではラグビー部がある中学校が少なく、**もっとラグビーをやりたいと思いついて留学を選びました。**当時はまだ海外留学をしている中高生が少なく、自然と現地の学生とコミュニケーションを取ることができ良い経験になりました。

### ▶ ニュージーランドで生活はいかがでしたか？

最初のうちは毎日何ができているのかも分からず過ごしていました。ラグビーを通じて周囲に打ち解けることができ、現地の友人が増えたので現地学生と同じようなライフスタイルを送れました。ラグビーのおかげで他の留学生と比べて濃密な留学生活が送れたと思います。

### ▶ やめたいと思ったことはありませんでしたか？

あまり深く考えない性格のおかげで、やめたいと思うことはありませんでした。また現地の学生と仲良くなったことで退屈だと思いが少なかったです。

### ▶ ラグビーは凄くハードなスポーツですが続ける理由を教えてください。

確かにハードですが、チームスポーツなので一致団結し、得られる達成感が強いスポーツだと思います。

### ▶ 今後の目標と、子どもたちにメッセージをお願いします。

今回は貴重な機会を頂きありがとうございました。皆さんの元気と積極性のお陰で、とても楽しい一日になりました。これをきっかけにラグビーボールで遊んでくれたら嬉しいです。また皆さんにお会いできる日を楽しみにしています！我々のチームもいい結果が残せるよう頑張りますので、応援の程よろしく願っています。



Jayden Toa Maxwell 選手  
(ジェイデントア マックスウェル)

4才からラグビーを始め日本の大学からスカウトされ日本に移住。大学3年時に7人制ラグビー日本代表に選出され、2017年にアジア大会で優勝。

《出身大学》  
白鷗大学  
《ポジション》  
No.8 /  
センター・スリークォーターバック

### ▶ 子どもの頃はどんなお子さんでしたか？夢や目標をお持ちでしたか？

しっかり友達と遊び、ラグビーだけでなく複数のスポーツやダンス、楽器などにも積極的に取り組んでいました。色々なことに**参加して一度きりの子ども時代をとにかく楽しむことが大切だと思います。**

### ▶ 高校卒業後、日本の大学で当初はアメフトの選手としてご活躍されたようですが、なぜ日本を選ばれたのですか？

高校時代に日本の大学からスカウトされていましたが当初は家族を養うためにオーストラリアで働こうと思っていました。でも日本で勉強することはラグビーだけでなくその後の将来にとっても良い機会だと、家族が応援してくれたことで、日本行きを決断しました。

### ▶ 日本で生活を始めてみて、苦労はありましたか？

私は日本語をまったく話せなかったのも、最初はとても大変でした。時間をかけて一生懸命言葉を勉強して、みんなとコミュニケーションがとれるように努めました。また私は家族と仲が良いので、ホームシックになることもありませんでした。

### ▶ やめたいと思ったことはありませんでしたか？

それは決してありません！私は家族をサポートするために日本にいますが、家族もまた、辛いことがあっても戦い続けられるように毎日私を励ましてくれています。

### ▶ ラグビーは凄くハードなスポーツですが続ける理由を教えてください。

ラグビーは厳しいスポーツですが、仲間と一緒に練習するのは楽しいですし、互いに協力し合うことを学び、一生の友人・一生の兄弟を作ることができると思います。

### ▶ 今後の目標と、子どもたちにメッセージをお願いします。

将来は、日本や世界の人々にラグビーとその楽しさを教え、私の経験したことを伝えていきたいと考えています。子どもたちには、**とにかく一瞬一瞬を楽しむことを大切に、あらゆるチャンスを掴んで欲しい。**今回大阪に来る機会をいただき感謝しています。また機会があれば皆さんにお会いしたいです！

# 海外一時転園制度を再開!



既にご存じの方も多くおられると思いますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け停止しておりました**海外一時転園制度(Global Transfer System)**の受付を再開致しました。

これまではカナダのクラークソン校のみでしたが今年度より新規に開校するカナダ2校目となるオークビル校、ハワイ校と全3校で受け入れいたします。

キンダーキッズの同じ制服や教室の環境で学習することができる海外一時転園制度は、慣れ親しんだ環境で安心して素晴らしい経験ができた大変好評を得ています。皆さんもキンダークラス在園中にぜひ、ご検討ください。\*転園期間は**最短5日間～最長1か月(実質登園日数5日～21日間)**

## 【お申込み方法】

希望する転園月の4か月前の1日正午からKinder+よりお申し込み受付を開始

## 【利用対象】

- ・カナダ(クラークソン校/オークビル校)・・・キンダークラス(K1～K3)在籍生徒
- ・ハワイ校・・・K1～K2在籍生徒(現地学年制度によりK3がございません)

## 【在籍学年について】

トランスファー中の学年については、お子様の誕生日に基づく受け入れスクールでの対象学年となるため、日本の在籍学年と異なる場合があります。

～海外渡航とハーグ条約～

ハーグ条約は、国境を越えた子の不法な連れ去り等をめぐる紛争に対応するための締約国間の協力等について定めた条約です(2019年10月現在、日本を含む101か国が締約)。この条約のため、16歳未満の子の単独渡航(修学旅行)や片親との渡航の場合、単独渡航の場合は両親の同意書が、片親との渡航の場合は、行かない片親の分の渡航同意書が必要となる国があります。(※カナダ・ハワイは片親のみで渡航する場合は渡航同意書が必要)

転園先の国・スクールにより事情が異なりますので必ず詳細をご確認ください

詳しくは… [Kinder+](#) ▶ [コンテンツ](#) ▶ [グローバルトランスファー](#) にて

## 海外一時転園経験者の体験記をお読みいただけます!

一次転園を決めた理由や、クラスやお友達のこと、現地での日常生活、保護者の方の過ごし方…など、たくさんの貴重なお話を公開中です。

[Kinder+](#) ▶ [コンテンツ](#) ▶ [グローバルトランスファー](#) ▶ [カナダ校体験記](#)



Kinder+にログインした状態であればQRコードから直接アクセスできます→



Entrant

英検合格者 **File008**

I.M くん

卒園スクール	茨木彩都校
受験年月	2022年6月 (2022年度 第1回)
合格級	2級
受験時のクラス	K3

## 2級合格までのチャレンジを振り返って

自分の英語力を客観的に知るためにK1で5級にチャレンジし、その後も合格すると次の級へのチャレンジを繰り返していきました。元々は書くことがあまり得意ではなかったのが3級の時のWritingが一番難しく感じ、級が上がると文字数が増え更に難しくなると思いました。でも書くことに慣れていくうちに自分の中で書き方のパターンが出来上がり、文字数が増えたことへの抵抗はなくなっていきました。

## 勉強法

本や新聞を読んで出会った新しい単語を、遊んでいる時でも積極的に使うようにしました。すると妹(K1)もすぐに真似をして繰り返し使ってくれるので、遊びながら語彙の定着に役立ちました。Writingは、ジャーナルの宿題、お友達へのお手紙、絵本の自作などを通して自分の言いたい事を文字にすることに慣れるようにし、SpeakingはKinder+にアップされた対策動画を活用しました。

## どんな本、新聞を読んでいますか?

最近では、THE LAST KIDS ON EARTH シリーズ、Tree House シリーズ、THE DANGER GANG、謎解きシリーズ等。その他、興味のあるジャンルを図書館で借りてきて、毎日10冊以上、月に300冊以上は読んでいます。新聞は、The Japan Times Alpha という英語学習者向けの新聞を購読しています。写真があり文章も短めで、下に単語の意味も書いてあり、読みやすいです。



## キンダーキッズのココが良かった!

英検の上位級で出てくる単語でも、先生たちが普段何気なく使っているのが自然と語彙力がつきました。また、ジャーナルの宿題は英検の対策にとっても役立っていると思います。本を読んでいて発見した新しい単語や言い回しをジャーナルで使ってみて、もし間違った使い方をしていた場合は先生が訂正してくれるので、新しい語彙を正確に身に付けることが出来ました。

## お友だちへのアドバイス

K3になってジャーナルなど書く量が増えますが、それをしっかり書くことで英検でのWritingが楽になり、考えていることを文字にするのでSpeakingにも役立ちます。難しい単語や言い回しを使うと語彙力も強化。とにかく毎回ジャーナルを精一杯書くことをおすすめします。

## 保護者様にご質問 家庭でのサポートは?

ニュースや新聞に普段から接して世の中の出来事を知る機会を作り、その中で子どもが何に興味を持つか気付くよう心掛けています。また大人にとっては当たり前のことでもきちんと説明し、可能なら一緒に体験させて社会生活や一般常識を学べるように工夫しています。例えば銀行やコンビニATM、ネットバンキングを実際に経験してみてもどれが便利だったか意見を述べる、ということをしました。そこから話を膨らませ、銀行は15時までしか開いていないことやATMが最近減ってきていることの原因を考えさせたりしています。

7/25-28  
**Niseko Trip**



**初企画** アドベンチャーコース、ラフティング、熱気球体験など大興奮の4日間!

ニセコに到着すると、まずはヒルトンホテルでテーブルマナーのレッスンを受けてコースランチ。その後、水族館を見学したり美しい星空を観賞したり、ラフティングや熱気球にも挑戦しました!ほとんどの生徒たちがこれまで体験したことのないようなアクティビティに満ちた、冒険になりました。もちろんアクティビティは全て英語で行われ皆熱心に、そして興奮気味に参加していました。

初めてのニセコキャンプは素晴らしい4日間を過ごすことができました。



グラッドクラブ事業部 部長  
アンディー・アッシャー

Message from Andy 2022 Summer

今年のGrad Clubサマーイベントに参加された皆さんに、心からお礼を申し上げます。ハチ高原でのキャンプなど伝統的な宿泊キャンプを再開し、またニセコ旅行のような新しいキャンプを催行できたことをとても嬉しく思っています。

また世界最大級のミニチュアテーマパークや、アートとの融合をコンセプトとした次世代水族館など、様々な新しい遠足が企画され、多くの方にご参加いただいたことを嬉しく思います。

2022年の夏は宿泊を伴う旅行を再開できたことで、特に記憶に残る夏となりました。ここ数年多くの計画が中止・縮小されてきたので、本来の状態に戻ることがとても

重要だとみんな感じていました。この夏の旅行は、どれも特別で感動的でした。グラッドメンバーの皆さんが夏を満喫し、先生や友人と楽しんでいる姿を見ることができたことをとても嬉しく思います。来年も海外研修など、皆さんの思い出に残るエキサイティングな企画を打ち出したいと思います!

改めて、今年の夏のイベントに参加された皆様、ありがとうございました。

Andy Usher



**Grad Club 2022 Summer Events**

Creating bilingual young adults

8/2-4  
**Ice-Skating Fun**

防寒着・ヘルメット・膝当て・スケート靴を着用して、スケートリンクに出る前に、転倒の仕方や立ち上がり方など、安全に滑るための基本をしっかりと教わりました。英語を母国語としているプロのアイススケーターからレッスンを受けて基礎を学んだ後は、自由にスケートを滑ったり、ソリをつかってリンクの上を走り回ったりして楽しみました。転びながらも次第にコツをつかんで帰る頃にはスイスイ滑れるようになり、上達の速さに驚かされました。みんな真夏のアイススケートを満喫しました! 関空見学ツアーでは一般の方が入ることのできない場所をバスで巡りました。普段見ることのできない場所や貨物飛行機に興味津々。ツアーの最後には滑走路の近くで、迫力ある飛行機が飛び立つところを見て大盛り上がりでした!



**初企画** 関空アイスアリーナで真夏の氷上体験 & わくわく関空見学ツアー!

防寒着・ヘルメット・膝当て・スケート靴を着用して、スケートリンクに出る前に、転倒の仕方や立ち上がり方など、安全に滑るための基本をしっかりと教わりました。英語を母国語としているプロのアイススケーターからレッスンを受けて基礎を学んだ後は、自由にスケートを滑ったり、ソリをつかってリンクの上を走り回ったりして楽しみました。転びながらも次第にコツをつかんで帰る頃にはスイスイ滑れるようになり、上達の速さに驚かされました。みんな真夏のアイススケートを満喫しました! 関空見学ツアーでは一般の方が入ることのできない場所をバスで巡りました。普段見ることのできない場所や貨物飛行機に興味津々。ツアーの最後には滑走路の近くで、迫力ある飛行機が飛び立つところを見て大盛り上がりでした!



【関東】 Small World



【関西】 ハチ高原キャンプ



【関西】 神戸アート ツアー



【関西】 ヨーデルの森



【関西】 奈良キャンプ



【名古屋】 サマーキャンプ

7/26-27  
8/22-23  
**Dolphin Camp**

**Ver. UP** 大好評企画が1泊2日に拡大!  
ドルフィン体験 & 讃岐うどん手打ち体験 in 香川

昨年大好評だったイベントが1泊2日にバージョンアップ! 普段体験することのできないドルフィンスイムはみんな目をキラキラさせ楽しそうに泳ぎ、イルカショーなどで使われるハンドサインをみて飛び跳ねるイルカに興奮しながら「これしてみたかった!」と喜んでいました。2日目のうどん体験は、足踏みや包丁切りなど本格的な手順で個性豊かなうどんを作りました。うどん体験修了証書や「うどん県」と彫られたお箸をもらって素敵な夏の思い出に!

空き時間にも宿泊先近くの綺麗なビーチを散歩するなど、常に有意義に過ごすことができました。コロナ禍で宿泊を経験したことのないG1の生徒もたくさん参加してくれましたが、一人も泣くことなく楽しく過ごせたことをスタッフ一同本当に誇りに思います!

